

鷲尾山の石積み



<鷲尾城跡から堀切へ> ↑



<鷲尾山の石積み> ↑

1学期には唐崎山に登りました。その時は、頂上の黒い水たまりに驚きましたが、今回は石積み
の大きさに驚きました。頂上へ向かう登山口は、茅葺きの大日堂前にあり、途中右に大善寺跡
(真田信之公の次女見樹院開基)を見て急斜面を上がります。途中、大きな木が倒れているところ
をくぐったり乗り越えたりして進んでいくと本郭の石積みが突然現れます。板状の石を小口積
みにした高さ4メートルほどの石垣です。(写真)「こうした高い石垣によって本郭を築くよう
な山城は他に例がない」と案内板に書かれていました。築城から460年ほど経っているそう
ですが、その歴史的背景は定かではないそうです。本郭は広く、28×21メートルほどです。少し
休んでから、子どもたちは高さ3メートルほどの土塁を越えて、深い堀切まで行ってきました。
いろいろな種類のキノコがあちこちに出ていて、子どもたちの関心は専らキノコ採りのよう
でした。白くてひらひらした珍しい形状のキノコを採った人は、帰ってから図鑑で調べて食べられる
キノコであることがわかりました。

下山する前に、持って行った棕櫚縄を靴にまいて縛りました。登りが急だったので、下りは大
変でした。練習していった横歩きでジリジリと下りていきますが、やはり棕櫚縄が滑り止めと
して役に立っていました。下見の時は縄をまいてなかったのでズルズルでしたが、今回は滑りにく
く感じました。どうしても滑りそうな所はおしりを降ろして滑り台のようにして下りました。心
配だった下りもなんとか無事に下りてくることができました。最後に大日堂で一人ずつ鈴をならし
て無事に帰ってくるのができたご挨拶をしました。

今回の登山では、地域に遺る城跡などに関心を寄せながら地図を見て事前学習をしました。地
図と実際の道のりの関係などよく理解することができました。靴に紐をまいて安全に下山するな
ど生活の知恵を知ることができました。すぐに行くことができるので、チャンスがあればご家族
でも登ってみてはいかがでしょうか。

<石積みのうた>

積もう 積もう石積みを ひとつひとつころして

一年生はひざまでに 2年生はこしまでに

3年生はへそまでに 4年生はむねまでに

5年生はかたまでに 6年生はあたままで

たのしく 石積み つんで つんで とおく 未来へ つんでいく

つもう つもう 石積みを 石積みを 積もう